

【第1号議案】

令和7年度事業報告

1. 令和7年度の事業について

人出不足・賃上げ、AI活用、そして海外情勢による物価高騰・調達難など企業経営における外部環境の変化は目まぐるしく変わっており、企業・経営者の羅針盤として中小企業診断士がこれまで以上に求められていることを実感する。

令和7年度は5名の新入会員を迎え会員数は100名に迫る勢いである。他の支援機関、団体との連携も密になっており、連携イベントや事業の受託など具体的な活動に結びついていた。

(1) 受託事業について

今年度の受託事業は、従前の信用保証協会事業、活性化協議会事業、チーム支援による商品開発事業（大野市）や大学生の県内就職支援（地域未来プラットフォーム）に加えて、福井県中小企業団体中央会や永平寺町社会福祉協議会からの受託を獲得することができた。これまでの活動により、中小企業診断士の認知度向上に加え、経営支援におけるその有効性が認められた結果だと言える。令和8年度から新たな事業を受託する計画であり、加速度的に中小企業診断士の活躍の場を広げていきたい。

(2) 組織活動、会員参加について

地方創生シンポジウムにおいては会員診断士の支援事例として、AI・事業承継・SDGsをテーマに会員内外に対して成果を発表した。

親睦会（新年会代替）や例会を開催することで会員の知識向上や会員同士の親睦を図った。

令和7年度は北陸三県会議を福井県で開催し、石川県協会・富山県協会と情報交換を行った。中小企業診断士を取り巻く環境は様々変化しているが、各県共通の課題については足並みを揃えて対応していくことで一致した。

2. 会議等の開催

(1) 総会

日 時 令和6年5月16日（金）18:00～19:00

場 所 福井商工会議所ビル 国際ホール

議 題 ・令和6年度事業報告、収支決算の報告
・令和7年度事業計画（案）審議、収支予算（案）審議 承認

出席者数 43名（うち委任状22名）

※懇親会 つくも橋ピリケン本店

(2) 役員会

(第1回)

日 時 令和7年4月17日(木) 18:30～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 新入会員の承認、総会開催方法について、総会資料の確認
出席者 16名

(第2回)

日 時 令和7年6月4日(水) 18:30～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 令和7年度の活動計画の協議、協会事務所移転について
出席者 10名

(第3回)

日 時 令和7年7月14日(月) 18:30～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 理論政策更新研修の計画、シンポジウムの企画
出席者 11名

(第4回)

日 時 令和6年9月16日(火) 18:30～19:30
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 シンポジウムの企画、独自セミナー、新入会員承認
出席者 11名

(第5回)

日 時 令和6年12月5日(金) 18:30～19:00
場 所 福井市内
議 題 予算執行状況の報告、新年会企画、新入会員承認
出席者 12名

(第6回)

日 時 令和7年3月11日(水) 18:30～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 総会資料の準備、理論政策更新研修の日程協議、決算見込み
出席者 11名

(3) 年度末親睦会

※天候不良により中止した新年会(1/30計画)の代替として開催

日 時 令和8年3月13日(金) 18:30～
場 所 ぼんた
参加者 25名

3. 委員会活動および研修会の開催

【事業推進部】

(1) 事業推進委員会 委員長 竹内 真一 理事 他委員 5 名

①受託事業の実施

1) 福井県中小企業活性化協議会 (405 事業)

経営改善計画策定：計画作成 2 件、モニタリング 17 件

2) 福井県信用保証協会

経営診断、計画策定、計画フォローアップ、創業計画、事業承継、課題解決
支援件数 49 件

3) チーム支援

商工会伴走支援事業 (あわら市)

未来協働プラットフォームふくい部門 4 コーディネーター事業 (福井県)

大野市逸品創出事業 (大野市)

永平寺町坂井福祉協議会 経営改善計画策定事業

②福井県信用保証協会 女性のための創業セミナー

日 時 令和 6 年 10 月 2 日 (水) 13:30~16:30

参加者 12 名

講 師 佐々木 孝美 副会長

③福井県信用保証協会 創業セミナー受託

日 時 令和 6 年 11 月 6 日 (水)・13 日 (水)・20 日 (水)

参加者 11 月 6 日 (水) : 11 名

11 月 13 日 (水) : 11 名

11 月 20 日 (水) : 14 名

講 師 西村 星彌 会員、大森 健 理事、長谷川 俊文 会員

④中小企業診断士養成塾

【令和 7 年度 (受験対策)】

塾生：1 次→5 名 (全国模試のみ受講者 1 名含む) 2 次→3 名

実施日：

10/19, 11/9, 12/21, 1/18, 2/15, 3/22, 4/19, 5/17, 6/8, 6/28, 6/29, 7/5, 10/4,

10/5・・・計 14 回

カリキュラム：1 次→オリエンテーション 2 回、全国模試 1 回 (2 日)、講義 8 回

2 次→答練および解説講座 2 日

1 次試験合格者：2 名 2 次試験合格者：1 名

【令和8年度(受験対策)】

塾生：6名 ※3/31 現在

実施日：10/18, 11/8, 12/20, 1/17, 2/21, 3/21

カリキュラム：オリエンテーション2回、講義4回

⑤令和6年度 実務従事研修実施

日 時 令和7年10月24日～令和8年3月1日

受講者 4名

講 師 津田 均 顧問 佐々木孝美 副会長

⑥事例検討発表会

日 時 令和7年12月2日(火)

参加者 10名

講 師 門野 正志 会員

(2) 資格更新委員会 委員長 永田 幸也 理事 他委員 14名

令和7年度の理論政策更新研修は、福井商工会議所ビルを会場に、昨年につきオンラインによる参加も可能とするハイブリッド方式で開催。会場およびオンラインで合計141名が参加した。

①理論政策更新研修会

日 時 令和7年9月6日(土) 8:20～13:00

方 法 会場集合研修とオンライン研修によるハイブリッド開催

会 場 福井商工会議所ビル コンベンションホール

受講者 141名

内 容 (i) 新しい中小企業政策について

「福井県の経済情勢および県の支援施策等について」

講 師 福井県産業労働部 副部長 田中 睦 氏

(ii) 事例研究：中小企業のイノベーション活動

事例1「イノベーション ～時代への適応～」

講 師 株式会社丸仁 代表取締役社長 雨森 研悟 氏

(iii) 事例研究：中小企業の事業再構築

事例2「できることから始めるブランドづくり」

講 師 株式会社羽二重餅総本舗松岡軒

代表取締役社長 淡島 智子 氏

(iv) 事例研究：中小企業の人材戦略

事例3「『選ばれる人、企業、地域』をつくる」

講 師 明和工業株式会社 代表取締役社長 土本 謙吾 氏



②委員会の開催

(第1回)

日 時 令和7年7月7日(月) 18:30～20:00
場 所 福井商工会議所ビル 会議室G
内 容

- ・令和7年度研修実施概要・研修テーマについて
- ・研修カリキュラム・講師の選定について
- ・ネットワーク研修について
- ・委員役割分担について

出席者 15名

(第2回)

日 時 令和7年8月27日(水) 18:30～20:00
場 所 福井商工会議所ビル 会議室G
内 容

- ・受講者申込状況、会場レイアウトについて
- ・各担当業務の進捗状況について
- ・研修プログラムについて
- ・進行シナリオの確認

出席者 14名

(第3回)

日 時 令和7年9月3日(水) 18:30～20:00
場 所 福井商工会議所ビル内会議室
内 容

- ・理論研修の準備状況の確認

出席者 14名

(第4回)

日 時 令和7年9月5日(金) 18:00～19:30
場 所 福井商工会議所ビル コンベンションホール
内 容

- ・研修会場の設営
- ・前日リハーサル

出席者 14名

【事業企画部】

(1) 事業企画委員会 委員長 白崎 貴之 理事 他委員4名

① 地方創生シンポジウムの開催

目 的 福井県中小企業診断士協会に所属する中小企業診断士の活動分野として、A I 活用、事業承継、SDG s での支援事例を紹介し、中小企業診断士の活動を広く知っていただくことを目的として、シンポジウムを開催した。

日 時 令和7年11月10日（月）14:00～16:30

場 所 福井商工会議所コンベンションホール

テーマ 地域との連携 ～100年に一度のチャンスをつかむ観光の産業化～

（i）A I 活用支援

～生成A I を活用した農業経営～

所沢ゼロファーム 代表 佐藤勇介氏（ビデオ出演）

担当診断士：中野慧

（ii）事業承継

～「ふくしん」の味を受け継ぐとともに、次世代へ事業の承継～

コサカ株式会社 代表取締役 役森裕一氏

福井県事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 坪川 光弘氏

担当診断士：加藤永俊

（iii）中小企業へのSDG s 経営導入

～持続可能な経営のために～

スタイル・オブ・ジャパン株式会社 代表取締役 大森一生 氏

株式会社横山商会 総務課 主任 大田 快津馬 氏

担当診断士：川嶋正己

参加者 70 名

② セミナーの開催

目 的 非営利活動法人 福井県情報化支援協会（FISA）との連携で、D X 導入に伴う支援と補助金等を活用したD X 導入及び生産性向上についてのセミナーを通じて、中小企業のD X 化を継続的に支援していくことを目的に開催した。

日 時 令和7年9月26日（金）10:00～12:00

場 所 福井県産業情報センタービル 2F 会議室 AB

テーマ 福井県が進める女性活躍と支援制度と県内企業事例

講 師 非営利活動法人福井県情報化支援協会 吉田 直哉 氏

一般社団法人福井県中小企業診断士協会 加藤 永俊

参加者 20 名

③ 委員会の開催

(第1回)

日 時 令和7年6月27日(金) 18:00～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催の方向性検討について
出席者 9名

(第2回)

日 時 令和7年7月24日(日) 18:30～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催の方向性検討について
出席者 9名

(第3回)

日 時 令和7年8月20日(火) 18:30～20:00
場 所 福井産業情報センタービル 会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催内容について
出席者 13名

(第4回)

日 時 令和7年10月11日(金) 19:00～20:30
場 所 福井産業情報センタービル 会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
出席者 13名

(2) 観光産業化研究会 代表 峠岡 伸行・川嶋 正己 副会長 他委員 9名

令和7年度は「眼鏡の街として鯖江が全国的に知名度を高めた取り組みの検証（他の工芸産地へのモデルに）」に取り組むこととし、データ収集や現地調査、ヒアリングなどを行った。令和8年度も引き続き調査を分担して行い、原稿執筆などに取り組む予定。

①研究会

(第1回) 研究会

日 時 令和7年6月24日(火) 18時30分～
会 場 オンライン
内 容 ・観光産業化研究会の今後の活動について
・現地視察・ヒアリング先の選定、ヒアリング内容・項目等について
出席者 7名

②現地調査・ヒアリング

(i) 鯖江商工会議所

日 時 令和 7 年 7 月 24 日 (木)

場 所 鯖江商工会議所

内 容 ・「眼鏡のまち鯖江」ブランドの成立過程について
・「さばえブランド」調査の有効な進め方

出席者 6 名

(ii) 鯖江市産業交流部産業振興課

日 時 令和 7 年 9 月 17 日 (水)

内 容 ・「眼鏡のまち鯖江」ブランドの成立過程について
・「さばえブランド」調査の有効な進め方

出席者 7 名

(iii) ㈱ボストンクラブ・㈱キッソオ ((一社) SOE)

日 時 令和 7 年 12 月 4 日 (水)

内 容 ・「眼鏡のまち鯖江」ブランドの成立過程について
・「さばえブランド」調査の有効な進め方

出席者 6 名



(iv) RENEW2025 視察

日 時 令和 7 年 9 月 11 日 (土) ※自由参加

(3) 事業承継研究会 委員長 佐々木 孝美 副会長 他委員 13 名

(第 1 回)

日 時 令和 7 年 8 月 21 日 (水) 13 : 30 ~ 15 : 00

会 場 福井商工会議所ビル・オンライン

内 容 崖っぷちからの挑戦、そして息子へつなぐ事業承継ストーリー

講師：樋口メリヤス工業(株) 代表取締役 中江 優子氏

親族事業承継計画策定のポイント

講師：佐々木 孝美 副会長

出席者 33 名

(第 2 回)

日 時 令和 7 年 11 月 5 日 (水) 13 : 30 ~ 15 : 30

会 場 福井商工会議所ビル

内 容 事業承継、真ただ中のリアル

講師：(株)パレット

代表取締役会長 前田省三氏・代表取締役社長 吉田香奈子氏

出席者 67 名

【組織運営部】

(1) 総務委員会 委員長 松田 博史 理事 他委員 2 名

＜総務活動について＞

- ①役員会・総会等の企画運営
- ②会員管理（入退会、会費徴収、資格更新手続き等）
- ③事務局体制：松田委員長、友田事務員、杉本事務員
- ④その他 事務局内での打合せを随時実施（月 1～2 回）
- ⑤受託事業の案件管理における kintone 活用の本格検討

(2) 広報委員会 委員長 佐藤 悟 理事 他委員 4 名

- ① 福井商工会議所会報への広告掲載（7 月、1 月）、ふくい産業支援センター「F-ACT」への広告掲載（9 月）
- ② 診断ふくい 2 回発行（第 43 号：7 月、第 44 号：3 月）

第 43 号では、川嶋会長による挨拶。全体及び各委員会及び研究会の活動方針について掲載した。

また、活動報告として、3 月例会（テーマ：稼げるプロコンノウハウ共有の為の分析会）、5 月の定時総会、6 月例会（テーマ：コノジナガヤを中心とした新栄エリア視察と座学研修）、養成塾の活動報告などを掲載した。



第 44 号では、11 月 4 日の中小企業診断士の日に合わせて開催した地方創生シンポジウム（テーマ：～中小企業の持続的な発展を支援する中小企業診断士 ～変革のパートナーとして～）を通じて紹介した 3 つの事例（農業分野における AI 活用支援、事業承継支援（親族承継計画策定＋M&A を活用した新分野展開）、SDGs 経営導入支援）を掲載した。

また、松田博史（当会会員）による「日本中小企業診断士協会連合会会長賞」受賞紹介、3 月例会（テーマ：DX（IT）を活用した事業者支援の事例）、3 月の北陸三県会議を掲載した。

- ③ 協会ホームページや SNS を通じ、以下の情報発信



(i) 新着情報

イベント告知・開催報告、養成塾告知、など計9回

(ii) 診断士視点 3本

「生ドーナツ」ブームに見る商品・価格戦略と演出 峠岡会員

これからの温泉旅館の特長づくりは～和倉温泉を訪問して～ 峠岡会員

「暮らすように旅する」旅行スタイルを支えるインフラとは (PART3) 峠岡会員

(iii) 会員情報更新・追加

④ Facebook 更新 7回

(3) 例会・会員研修委員会 委員長 大森 健理事 高島 昌太郎理事

<例会活動について>

① 第1回例会

日 時 令和7年6月3日(火) 18時～19時30分

会 場 コノジナガヤほか(福井市中央1丁目)

内 容 北陸新幹線開業後の福井駅前の現状と今後の持続的な賑わいについて
例会終了後、懇親会の開催

講 師 まちづくり福井株式会社 代表取締役社長 松尾大輔氏

出席者 16名



② 第2回例会

日 時 令和7年10月31日(木) 18時30分～20時

会 場 福福小屋(ハピリン2階 福福館の奥)

内 容 補助金を活用した事業者の支援事例発表
補助金情報の専門家による「中小企業診断士の方々へ期待すること」
ITコーディネーターについての紹介

例会終了後、懇親会の開催
講 師 当協会会員 廣瀬 和宏氏
株式会社 Etto 代表取締役 皆川 陽一郎 氏
NPO 法人福井県情報化支援協会 理事長 枡川 昌文 氏
出席者 30 名



③ 第3回例会

日 時 令和8年3月13日（金）18時～19時30分
会 場 福福小屋（ハピリン2階 福福館の奥）
内 容 DX（IT）を活用した事業者支援の事例
例会後に懇親会の開催
講 師 当協会会員 北島 宏樹氏、志田 遼太郎氏
出席者 25 名



4. 他団体との連携、参加事業、参加会議、その他

(1) 令和7年度近畿ブロック会議（春）

日 時 令和7年4月16日（水）15：30～
場 所 マイドームおおさか
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告等
出席者 佐々木 孝美 副会長

(2) 令和7年度近畿ブロック会議（秋）

日 時 令和7年10月15日（水）14:00～
場 所 イノゲート大阪 会議室
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告、情報交換会
出席者 川嶋 正己 会長、加藤 永俊 副会長

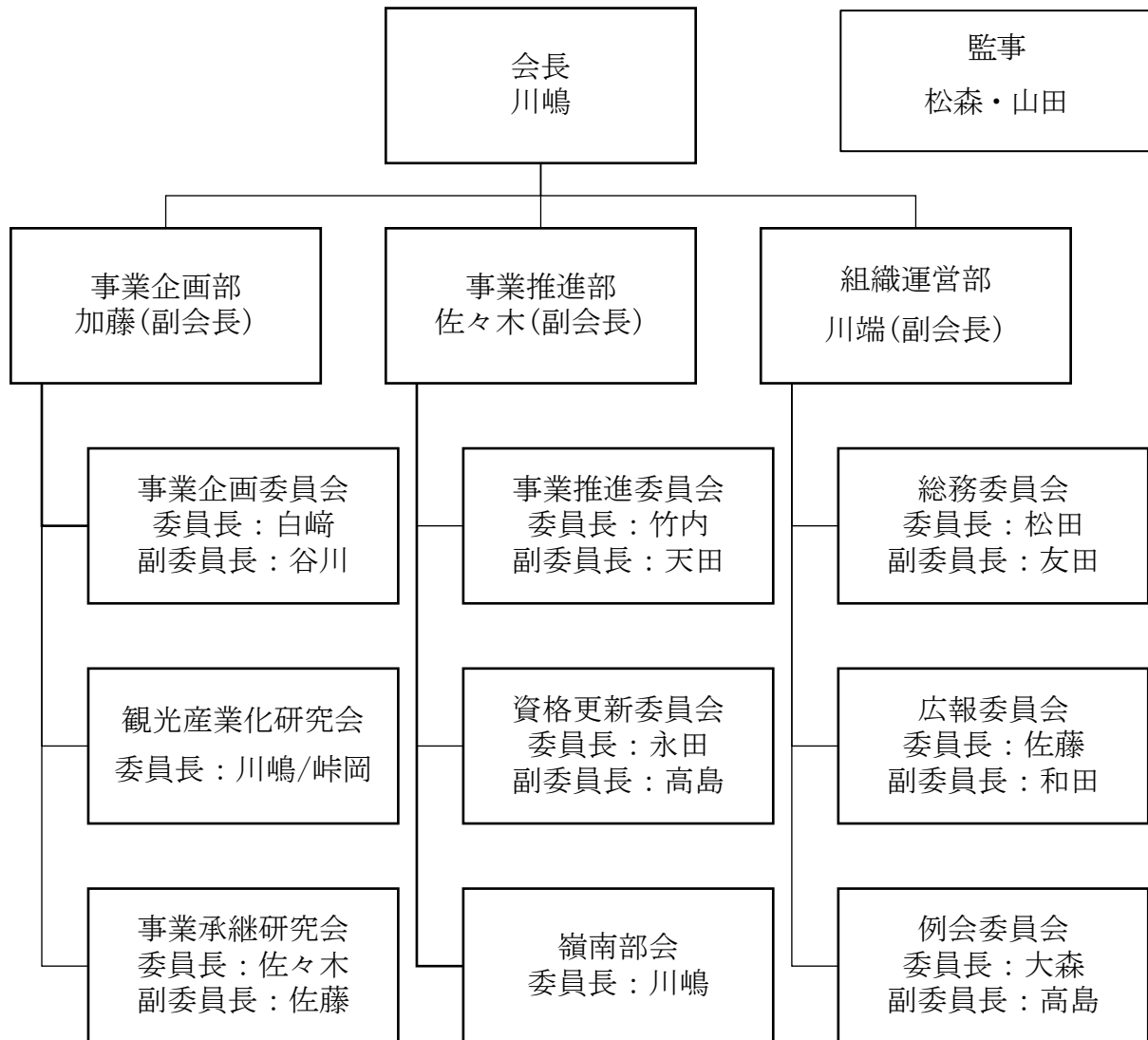
(3) 令和7年度北陸三県連絡会議

日 時 令和8年3月6日（金）15:00～
場 所 福井市地域交流プラザ 5F 会議室
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告、情報交換会
出席者 川嶋 正己 会長、川端 利一 副会長、佐々木 孝美 副会長
加藤 永俊 副会長、松田 博史 事務局長

5. 入退会の状況

区 分	入 会	退会	会員数(R8.3 末)
正 会 員	5 名	3 名	94 名

6. 組織



【第2号議案】

令和7年度 正味財産増減損益決算書
(令和7年4月1日 ～令和8年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決算額	うち 受託事業	うち 一般会計	増減	備 考
会費収入	3,610,000	3,698,370	0	3,698,370	88,370	@38,000×93名+新入会員
役務収益	6,500	6,768	0	6,768	268	診断士保険手数料
会員負担金	690,000	320,000	0	320,000	△ 370,000	懇親会等の会費徴収分
実務従事参加費	66,000	165,000	0	165,000	99,000	実務従事研修 参加費
受託事業収入	19,520,000	21,154,273	21,154,273	0	1,634,273	受託事業収益【別紙】
経常収益計	23,892,500	25,344,411	21,154,273	4,190,138	1,451,911	
連合会会費	930,000	920,000		920,000	△ 10,000	@10,000×84名
総会費	470,000	348,050		348,050	△ 121,950	総 会
会議費	600,000	244,384		244,384	△ 355,616	役員会・親睦会
役員活動費	300,000	210,000		210,000	△ 90,000	役員活動費
事業費	19,760,000	20,784,665	19,667,649	1,117,016	1,024,665	
(内訳)		(19,667,649)	(19,667,649)			受託事業分
	(100,000)	(37,421)		(37,421)	△ 62,579	委員会会議費
	(180,000)	(180,000)		(180,000)	0	実務従事研修 講師謝金
	(15,000)	()		()	△ 15,000	嶺南部会
	(400,000)	(163,280)		(163,280)	△ 236,720	例会事業費
	(100,000)	()		()	△ 100,000	観光産業化研究会
	(100,000)	()		()	△ 100,000	事業承継研究会
	(125,000)	(102,102)		(102,102)	△ 22,898	システム管理費
	(60,000)	(55,000)		(55,000)	△ 5,000	広報掲載費
	(10,000)	()		()	△ 10,000	会報発行
	(20,000)	()		()	△ 20,000	パンフレット印刷費
	(200,000)	(224,578)		(224,578)	24,578	シンポジウム
	(100,000)	()		()	△ 100,000	独自セミナー/相談会
	(200,000)	(354,635)		(354,635)	154,635	出張旅費・ブロック会議
通信費	120,000	108,006	30,000	78,006	△ 11,994	電話・郵送料
消耗品費	30,000	18,114	0	18,114	△ 11,886	封筒印刷等
保険料	180,000	234,730	234,730	0	54,730	賠償責任保険料
渉外費	90,000	53,200	0	53,200	△ 36,800	御香料等
租税公課	190,000	274,900	274,100	800	84,900	消費税等・登記費用・印紙
事務所費	120,000	120,000		120,000	0	ふくい産業支援センター
事務管理費	840,000	840,000	480,000	360,000	0	事務局手当
雑費	330,000	539,031	14,960	524,071	209,031	振込手数料・WEBサービス・会計料
経常費用合計	23,960,000	24,695,080	20,701,439	3,993,641	735,080	
当期経常増減額	△ 67,500	649,331	452,834	196,497	716,831	
経常外収益	152,000	159,965	6,250	153,715	7,965	預金利息+本部旅費補填
経常外費用	0	0		0	0	
法人税等	80,000	80,000	0	80,000	0	法人市民税・県民税
当期一般正味財産増減額	4,500	729,296	459,084	270,212	724,796	
正味財産期首残高	10,689,866	10,689,866				
正味財産期末残高	10,694,366	11,419,162				

(別紙)

令和7年度 正味財産増減損益決算書 受託事業内訳
(令和7年4月1日 ～令和8年3月31日)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増減	備 考
活性化協議会事業	1,050,000	1,818,499	768,499	@450,000×2件＋モニタリング
保証協会診断事業	6,000,000	6,408,600	408,600	経営診断、創業支援、その他
農協財務診断事業	1,700,000	0	△ 1,700,000	財務診断
チーム支援事業	7,000,000	7,397,274	397,274	あわら市商工会、大野市、永平寺社協
養成塾	750,000	842,200	92,200	養成塾受講料
補助金等受託事業	20,000	0	△ 20,000	補助金申請支援
その他	3,000,000	4,687,700	1,687,700	未来協働プラットフォーム、米国関税ヒアリング
事業収入計	19,520,000	21,154,273	1,634,273	
活性化協議会事業	1,010,000	1,677,749	667,749	従事診断士への報酬
保証協会診断事業	5,520,000	5,916,426	396,426	従事診断士への報酬
農協財務診断事業	1,570,000	13,169	△ 1,556,831	入札費用のみ
チーム支援事業	6,550,000	6,970,357	420,357	従事診断士への報酬
養成塾	740,000	925,908	185,908	従事診断士、会場費、模擬試験代等
補助金等受託事業	0	0	0	マージンのみ
その他	2,700,000	4,136,960	1,436,960	従事診断士への報酬
事例検討会費	60,000	27,080	△ 32,920	会場費、講師会員謝金等
事業費用計	18,150,000	19,667,649	1,517,649	
当期事業収支	1,370,000	1,486,624	116,624	

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	13,257,751	未払金	8,762,081
未収入金	7,347,010	預り金	423,518
		正味財産	11,419,162
合 計	20,604,761	合 計	20,604,761

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

【資 産】

普通預金/一般 (福邦銀行本店営業部)	4,387,640 円
普通預金/一般 (福井銀行丸岡支店)	1,119,999 円
普通預金/一般 (福井信用金庫志比口支店)	3,052,117 円
普通預金/特別 (福邦銀行本店営業部)	3,138,676 円
普通預金/特別 (福井銀行本店営業部)	1,559,319 円
未収入金/特別 (受託事業)	7,347,010 円
合 計	20,604,761 円

【負 債】

未払金 (受託事業 謝金)	8,284,981 円
未払金 (例会事業)	5,000 円
未払金 (会計顧問料)	198,000 円
未払金 (消費税)	274,100 円
預り金 (源泉徴収税)	423,518 円
	9,185,599 円

【差引正味財産】

繰越金	11,419,162 円
-----	--------------

各諸表および帳簿を監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認しましたので、ここにご報告いたします。

令和8年4月28日

監事

松森 義郎



監事

山田 康雄

